

令和2年度かんきつのミカンハダニの薬剤感受性検定成績書

長崎県病害虫防除所

1. 目的

長崎県内のカンキツ栽培地域に分布するミカンハダニについて、各種殺ダニ剤（常用濃度および3倍希釈濃度）に対する薬剤感受性を調査し、今後の防除対策の参考とする。

2. 検定概要

1) 採集地、採集月日、処理月日および判定月日

採集地	採集月日	接種月日	薬剤浸漬		調査	
			処理月日	産卵日数 (日)	判定月日	処理後日数 (日)
西海市小迎	9/2	9/2	9/4	2	9/11	7
時津町西時津	8/4	8/5	8/7	2	8/14	7
諫早市東園	8/24	8/25	8/28	3	9/4	7
諫早市佐瀬	8/24	8/25	8/28	3	9/4	7
東彼杵町赤木	8/11	8/12	8/14	2	8/21	7
大村市今村	9/1	9/2	9/4	2	9/11	7
雲仙市瑞穂	9/1	9/1	9/4	3	9/11	7
佐世保市宮	8/24	8/25	8/28	3	9/4	7
佐世保市針尾	9/30	10/1	10/3	2	10/12	9

2) 検定場所：病害虫防除所

3) 検定方法：リーフディスク法

採集したミカンハダニ雌成虫をミカン葉片に1葉片あたり10～20頭接種し、2～3日間産卵させた後、雌成虫を取り除き、直ちに葉片を所定濃度の薬液に10秒間浸漬した。薬剤処理7～9日後に未ふ化卵数、死亡幼虫数および生存幼虫数を調査した。

なお、処理期間中の室温は25℃に設定した。

4) 供試薬剤および供試濃度

供試薬剤名	有効成分	含有率 (%)	IRAC code	登録希釈倍数 (倍)	供試希釈倍数(倍)	
					常用濃度	3倍希釈濃度
ダニオーテフロアブル	アシノナビル	20	UN	2000～3000	3,000	9,000
バロックフロアブル	エトキサザール	10	10B	2,000～3,000	2,000	6,000
カネマイトフロアブル	アセキノシル	15	20B	1,000～1,500	1,000	3,000
スターマイトフロアブル	シエノピラフェン	30	25A	2,000～3,000	2,000	6,000
ダニコングフロアブル	ピフルブミド	20	25B	2,000～4,000	2,000	6,000
ダニゲッターフロアブル	スピロメシフェン	30	23	2,000	2,000	6,000

3. 結果の概要・要約

1) ダニオーテフロアブル

すべての地点で常用濃度、3倍希釈濃度とも補正死亡率97%以上と高い感受性を示した。

2) バロックフロアブル

東彼杵町（赤木）、雲仙市（瑞穂）で常用濃度、3倍希釈濃度ともに感受性が低かった。また、時津町（西時津）では、3倍希釈濃度で補正死亡率が90%をわずかに下回った。

3) カネマイトフロアブル

東彼杵町（赤木）、大村市（今村）では常用濃度での感受性が低かった。3倍希釈濃度では佐世保市（針尾）、東彼杵町（赤木）、西海市（小迎）、雲仙市（瑞穂）で感受性が低く、特に雲仙市（瑞穂）の補正死亡率は常用濃度の半分以下であった。

4) スターマイトフロアブル

常用濃度では東彼杵町（赤木）、大村市（今村）、諫早市（東園）、諫早市（佐瀬）で感受性が低く、3倍希釈濃度では諫早市（東園）、諫早市（佐瀬）で低かった。

5) ダニコングフロアブル

すべての地点で常用濃度、3倍希釈濃度とも補正死亡率93%以上と高い感受性を示した。

6) ダニゲッターフロアブル

東彼杵町（赤木）で常用濃度、3倍希釈濃度ともに低い感受性を示した。諫早市（佐瀬）では3倍希釈濃度で低い感受性を示した。

表 令和2年度かんきつのミカンハダニ薬剤感受性検定結果（補正死亡率）

採集地	供試薬剤	ダニオーテ フロアブル	バロック フロアブル	カネマイト フロアブル	スターマイト フロアブル	ダニコング フロアブル	ダニゲッター フロアブル
	濃度						
西海市(小迎)	常用	100	100	96.5	100	100	100
	3倍	99.1	99.1	73.2	99.1	100	97.3
時津町(西時津)	常用	100	92.0	100	99.1	100	99.5
	3倍	100	89.9	99.1	92.3	100	99.6
諫早市(東園)	常用	100	99.1	100	89.9	100	100
	3倍	99.1	94.4	93.1	79.0	100	100
諫早市(佐瀬)	常用	100	100	100	78.9	100	100
	3倍	98.4	100	95.1	68.8	100	77.5
東彼杵町(赤木)	常用	100	72.8	70.0	82.7	100	82.5
	3倍	98.8	66.1	55.8	90.7	100	78.5
大村市(今村)※	常用	100	91.1	88.8	71.2	97.1	91.5
	3倍	-	-	-	-	-	-
雲仙市(瑞穂)	常用	100	84.9	95.6	100.0	99.1	100
	3倍	97.4	77.6	41.8	98.2	97.3	100
佐世保市(宮)	常用	100	97.7	100	100	100	100
	3倍	97.7	98.9	92.5	100	100	100
佐世保市(針尾)	常用	100	100	100	100	100	100
	3倍	100	100	89.9	100	93.0	100

注) セルの塗りつぶし部分：補正死亡率が90%以下

※大村市（今村）は、供試虫の産卵数が少なかったため、常用濃度のみ実施。